

## 平成30年度 第1回 知立市環境審議会 議事概要

1 日時 平成31年3月29日(金) 午後2時から3時30分

2 場所 知立市役所 北現業棟 第8会議室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者 松井 俊治会長、大里 健二副会長、安井 良和委員、阪野 嘉子委員、  
中川 敦委員、山本 裕嗣委員、常木 静河委員

(2) 欠席者 上田 智美委員、筒井 勇委員、熊田 圭爾委員

(3) 事務局 清水 雅美副市長、鶴田 常智市民部長、篠原 源晴環境課長、  
秋月 秀樹環境課長補佐兼環境保全係長、  
川端 淳嗣環境課長補佐兼ごみ減量係長、環境保全係員

4 議題

(1) ①第1次環境基本計画後期実施計画の事後評価について

②第2次環境基本計画前期実施計画(案)について

(2) ①平成30年度版清掃事業概要について

②平成31年度知立市一般廃棄物処理実施計画について

5 概要

(1) 議題(1)①について

「みんなが輝く 健康と環境のまち」を環境将来像に掲げ、平成20年度から10年間、実現に向けて各種取組を実施したものの事後評価結果を報告した。目標値において全15項目の内、不燃ごみの項目では目標を達成した。一世帯当たりの年間電気使用量、可燃ごみ、リサイクル率、低公害車導入率の4項目は、目標達成は出来なかったが平成18年度より改善された。

(2) 議題(1)②について

2018年3月に改定した第2次知立環境基本計画の将来環境像である「だれもが健康で豊かに暮らせる環境のまち・知立」の実現に向け5つの基本目標掲げ、具体的な施策を進めることとし、指標を設け評価できるようにする実施計画であり、その素案を説明し了承を得た。

### 【主な意見・質疑応答】

委員 生き物及びその生息地の保全という項目があるが、知立市史を見たところ、知立市の生き物の生息地等の内容があった。参考にするとよいと思う。生き物の生息地を守る取組は市街化事業とは矛盾してしまう部分が多く、難しい面もあると思うが、そういった活動は他市にはない魅力になると考えるので是非取り組んでほしい。

事務局 市史等を通じた情報収集や、収集した情報を基に生き物マップの作成も考えている。市の施策を進めることと環境の共存については我々も考えて

いるところであり、環境保全の立場から提案もしていきたい。

委員 気候変動の対応策としてエアコンの設置も大切だが、今後公共施設等の建物を建てる際は、断熱性能を高めた構造を検討し効率性を高めるのが良いと思う。

事務局 新規の建物については、建設時の時代にあった構造を進める。既存の建物について、二重サッシ等の対応策を提案していくことを考えている。

(3) 議題(2)①について

平成29年度のごみ・し尿の収集量等、実績数値を報告した。

(4) 議題(2)②について

平成31年度より、各町内会の不燃物・資源ごみ集積所の立ち番を廃止するため、前年と比較してその部分を改め策定した旨説明し、了承を得た。

【主な意見・質疑応答】

委員 道路の緑地帯について、管理団体がクリーンセンターにごみを出す際、知立市では有料だが、他市は無料のようである。無料にすることはできないか。また、清掃管理している団体が緑地帯に看板を立てるのだが、知立市では見かけないのはなぜか。

事務局 ごみ出しの料金についてはクリーンセンターに確認する。緑地帯の清掃管理については、県知立建設事務所の事業で、事業内容により看板設置も含め形態が異なるようである。

← 後日確認したところ、ごみ出し費用に関し、市と県知立建設事務所が覚書を締結しており、環境課（ごみ減量係）へ申し出れば、環境組合で無料で処分できる、とのことであり、その旨質問者へ回答した。

(午後3時30分終了)